

# 「JS プログラム：米国レジデントを目指す君へ」 JS プログラム休職規定

by JrSr Corporation at HITH (Hawaii International Teaching Hospital) with HMEP (Hawaii Medical Education Program)

日本の HITH (Hawaii International Teaching Hospital)において米国レジデントのマッチを目指す医師（研修医・正職医師）は、マッチングに先行し米国での **Observation** 研修や **Interview** を受けるために休職を認められるが、以下の規定に則ることを条件とする

## 【渡米休職計画】

1. 米国レジデントのマッチを目指す医師はその旨を JrSr・HITH 研修委員会に申請し、JrSr・HMEP・JS プログラム指導医と協議し、マッチに向けての計画を立てる。このプランニングの責任は町淳二が負う
2. JS プログラム指導医・責任者は、当該医師に対する評価・Feedback を通じて、本人がマッチする力を蓄えているかどうかを判断し、それに基づいて最善の渡米年度を推奨する
3. 休職時期については、マッチング年度の直前の秋から冬となる。
4. 休職期間の長さは JS プログラム指導医・責任者と協議しそれに同意することになるが、全部で 4-6 週を目安とし、2 週間単位を 2-3 回とすることも可能

## 【業務カバー】

1. 4-6 週の休職を確保するには、基本的に 7-12 日間の連続業務シフトに入り、その後、同期間の休職を得ることとなる。例えば 4 週間の休職獲得のためには、7 日間連続勤務なら 4 度、12 日間なら 2 度の連続勤務を行う。連続勤務期間は休職の前後に分けることも可能
2. 渡米休職を希望する医師は、基本的には、同様に米国での **Observation** 研修をする医師 2 人以上と協力し、休職中の業務をカバーしあう
3. この休職には JS プログラム指導医・責任者の同意のもと、通常の有給休暇を利用することも可能

## 【マッチングを目指さない医師の Observation 研修】

マッチングを目指さない医師・研修医であっても、JS プログラム指導医・責任者の評価と承認のもと、米国での **Observation** 研修のチャンスをマッチ希望者と同等に有する。その際は本規定ならびに JS プログラム要項に準ずる

## 【その他】

1. 米国での **Observation** 研修や **Interview** はハワイ大学医学部を第一に検討するが、その他の米国研修プログラムも可能である
2. 米国 **Observation** 研修施設への研修費や **Interview** のための経費は原則自費である

—JS プログラム：この名称は “JrSr” および “Junji & Shigeki” を由来とします—

2018 年 10 月 20 日

## JS プログラム責任者

Junji Machi 町 淳二 ハワイ大学外科学教授、同学国際医学医療オフィス日本責任者  
一般社団法人 JrSr 創立者

Shigeki Fujitani 藤谷 茂樹 聖マリアンナ医科大学救急医学講座代表教授

Ryo Hirata 平田 亮 一般社団法人 JrSr 代表理事